各　位

2026 年 9 月 16 日
SBI VC トレード株式会社

今度は 3 銘柄！「3」にこだわるスプレッド限界突破！
平日限定で標準スプレッドを「BTC/JPY」3,333 円、「ETH/JPY」333 円、「XRP/JPY」0.33 円に
～業界最狭水準※1の標準スプレッド※2でレバレッジ取引をサポート～

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾　吉孝）の連結子会社で暗号資産交換業・第一種金融商品取引業を営む SBI VC トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：近藤　智彦、以下「当社」）は、VCTRADE サービスにおいて※3、2026 年 9 月 16 日（水）から 10 月 2 日（金）までの平日限定で、レバレッジ取引における標準スプレッドを「BTC/JPY」は 3,333 円、「ETH/JPY」は 333 円、「XRP/JPY」は 0.33 円として、業界最狭水準で提供することをお知らせいたします。

通常時の標準スプレッドと比較して、「BTC/JPY」は 4,800 円から 3,333 円（約 31%縮小）、「ETH/JPY」は 1,715 円から 333 円（約 81%縮小）、「XRP/JPY」は 1.50 円から 0.33 円（78%縮小）となり、最大で約 81%の縮小となります。

なお、SBI FX トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：上田　眞理人）でも、同期間、同様のスプレッドを提供しますので、こちらも併せてご活用ください。

※1 金融庁・財務局に登録された主要な暗号資産交換業者かつ第一種金融商品取引業者におけるレバレッジ取引（販売所）を対象にした当社調べ（2026 年 9 月 16 日時点）
※2 相場の急激な変動により、一時的にスプレッドが拡大する可能性があります。
※3 BITPOINT サービスは対象外となります。



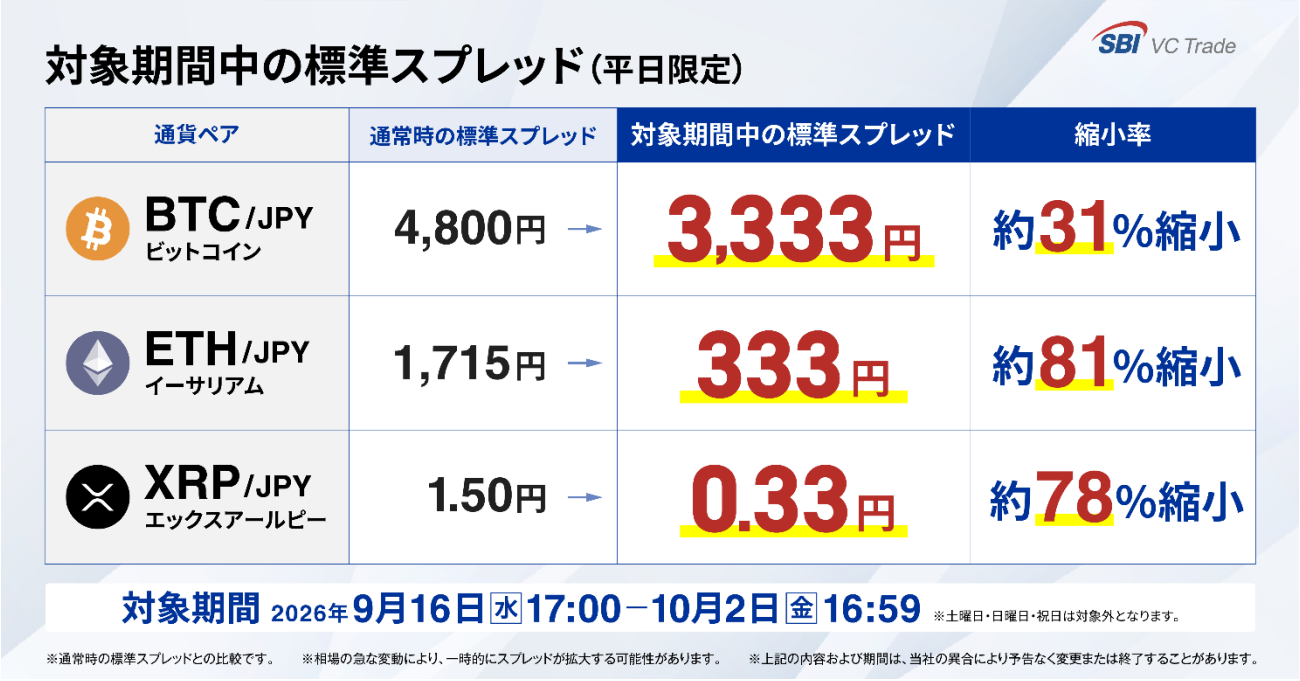
当社では、レバレッジ取引をより利用いただきやすい環境を提供するため、「レバレッジ取引応援」として、不定期・期間限定で、数回にわたり指定銘柄の標準スプレッドを業界最狭水準で提供する取り組みを実施してまいりました。

前回は「スプレッド限界突破」として、ビットコイン（BTC）の標準スプレッドを「3」にちなんだ 3,333 円で提供し、多くのお客さまにご利用いただきました。

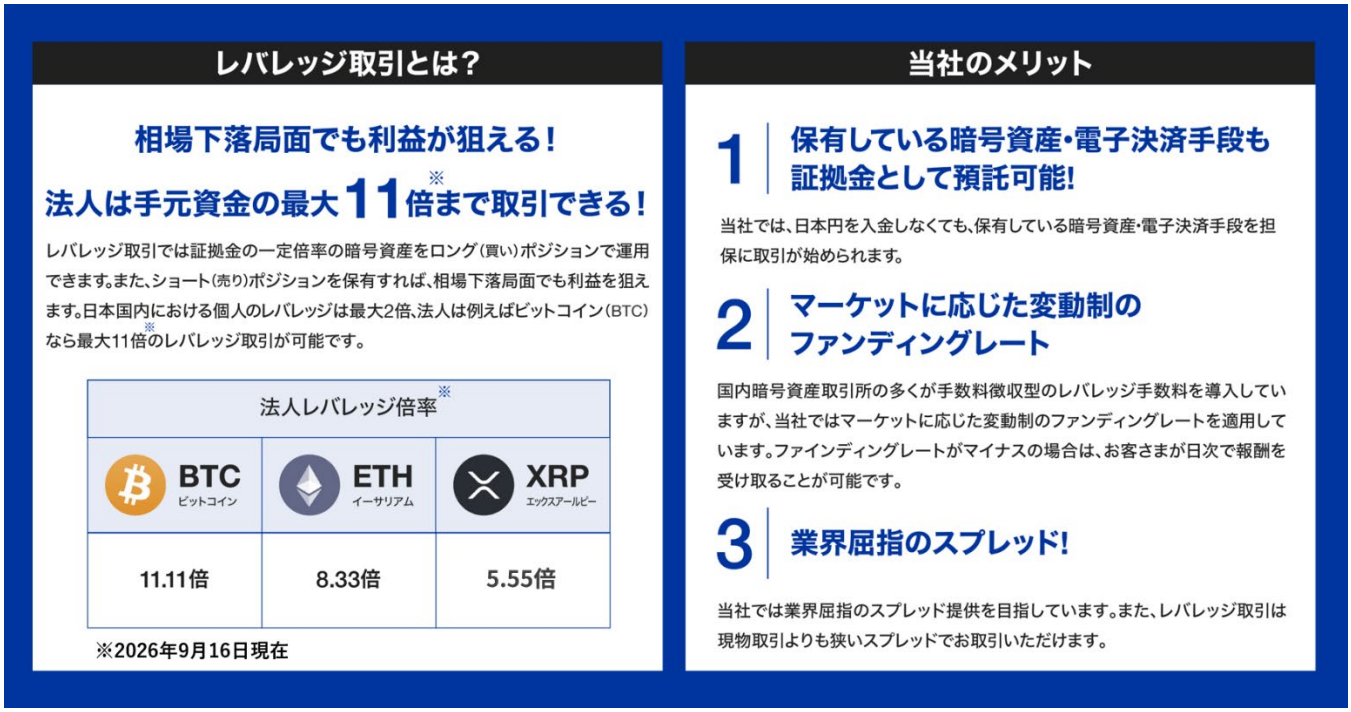
こうした反響を受け、今回は「3」にこだわった取り組みを主要 3 銘柄に拡大します。当社で取引額の多いビットコイン（BTC）、イーサリアム（ETH）、エックスアールピー（XRP）を対象に、平日限定で「BTC/JPY」は 3,333 円、「ETH/JPY」は 333 円、「XRP/JPY」は 0.33 円の標準スプレッドで提供します※4。

※4　相場の急激な変動により、一時的にスプレッドが拡大する可能性があります。

通常時と比較してスプレッドを最大約 81%縮小し、対象期間中は、より低い取引コストでレバレッジ取引をご利用いただけます。



■当社のレバレッジ取引の魅力



また、当社のレバレッジ取引では、売買損益に加えてファンディングレートによる収益獲得も期待できます※5。さらに、法人口座をお持ちのお客さまであれば、より高いレバレッジ倍率を活用した取引戦略も可能です。
ぜひこの機会に、当社レバレッジ取引サービスをご利用ください。

※5　相場状況に応じて、お客さまがファンディングレートによる収益を獲得できる場合と、お客さまにお支払いいただく場合があります。

【今度は 3 銘柄！「3」にこだわるスプレッド限界突破！】
■対象期間
2026 年 9 月 16 日（水）17:00～2026 年 10 月 2 日（金）16:59 の平日限定

※土曜日・日曜日・祝日は対象外となります。

■対象となる取引
「BTC/JPY」、「ETH/JPY」、「XRP/JPY」のレバレッジ取引

■対象期間中の標準スプレッド
「BTC/JPY」　3,333 円
「ETH/JPY」　 333 円
「XRP/JPY」　 0.33 円
※相場の急激な変動により、一時的にスプレッドが拡大する可能性があります。

■ご注意事項
・期間中、市場実勢を反映してスプレッドを更新いたします。
・相場の急激な変動により、一時的にスプレッドが拡大する可能性があります。
・本内容及び期間につきまして、当社の都合により予告なく変更または終了することがございます。

当社では SBI グループが掲げる「顧客中心主義」に基づき、お客さま視点に立ったサービスを実現してまいります。今後ともご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

以上

（SBI VC トレード株式会社）
＜暗号資産及び電子決済手段を利用する際の注意点＞
暗号資産及び電子決済手段は、日本円、ドルなどの「法定通貨」とは異なり、国等によりその価値が保証されているものではありません。
暗号資産及び電子決済手段は、価格変動により損失が生じる可能性があります。
外国通貨で表示される電子決済手段については、為替レートの変動により、日本円における換算価値が購入時点に比べて減少する可能性があります。
暗号資産及び電子決済手段は、移転記録の仕組みの破綻によりその価値が失われる可能性があります。
当社が倒産した場合には、預託された金銭及び暗号資産及び電子決済手段を返還することができない可能性があります。
暗号資産及び電子決済手段は支払いを受ける者の同意がある場合に限り、代価の支払いのために使用することができます。
当社の取り扱う暗号資産及び電子決済手段のお取引にあたっては、その他にも注意を要する点があります。お取引を始めるに際してはサービスごとの「サービス総合約款」「暗号資産取引説明書（契約締結前交付書面）」「電子決済手段取引説明書（契約締結前交付書面）」等をよくお読みのうえ、取引内容や仕組み、リスク等を十分にご理解いただきご自身の判断にてお取引くださるようお願いいたします。
秘密鍵を失った場合、保有する暗号資産及び電子決済手段を利用することができず、その価値を失う可能性があります。

＜手数料について＞
口座管理費、年会費、日本円の入出金手数料、暗号資産の受取・送付（入出庫）手数料はかかりません。

＜暗号資産関連店頭デリバティブ取引を行う場合の主な注意点＞
暗号資産関連店頭デリバティブ取引に関して顧客が支払うべき手数料、報酬その他の対価の種類ごとの金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法の概要及び当該金額の合計額若しくはその上限額又はこれらの計算方法の概要は、VCTRADE サービスに関する「暗号資産取引説明書」 に定める通りです。
暗号資産関連店頭デリバティブ取引を行うためには、あらかじめ日本円又は暗号資産（当社にて取扱いのある暗号資産・電子決済手段に限ります。）で証拠金を預託頂く必要があります。預託する額又はその計算方法は、VCTRADE サービスに関する「証拠金について」に定める通りです。
暗号資産関連店頭デリバティブ取引は、少額の資金で証拠金を上回る取引を行うことができる一方、急激な暗号資産の価格変動等により短期間のうちに証拠金の大部分又はそのすべてを失うことや、取引額が証拠金の額を上回るため、証拠金等の額を上回る損失が発生する場合があります。
当該取引の額の当該証拠金等の額に対する比率は、個人のお客さまの場合で最大 2 倍、法人のお客さまの場合は、一般社団法人　日本暗号資産等取引業協会が別に定める倍率（法人レバレッジ倍率）です。
暗号資産関連店頭デリバティブ取引は、元本を保証するものではなく、暗号資産の価格変動により損失が生じる場合があります。
当社の提示するお客さまによる買付価格とお客さまによる売付価格には差額（スプレッド）があります。スプレッドは暗号資産の価格の急変時や流動性の低下時に拡大することがあり、お客さまの意図した取引が行えない可能性があります。 VCTRADE サービスに関する「暗号資産取引説明書（契約締結前交付書面）」等をよくお読みのうえ、リスク、仕組み、特徴について十分に理解いただき、ご納得されたうえでご自身の判断にて取引を行って頂きますようお願いいたします。

商号	：	SBI VC トレード株式会社
第一種金融商品取引業	：	関東財務局長（金商）第 3247 号
暗号資産交換業	：	関東財務局長　第 00011 号
電子決済手段等取引業	：	関東財務局長　第 00001 号
加入協会	：	一般社団法人　日本暗号資産等取引業協会（会員番号 1011）

＊＊

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
SBI VC トレード株式会社 マーケティング部 03-6229-1166